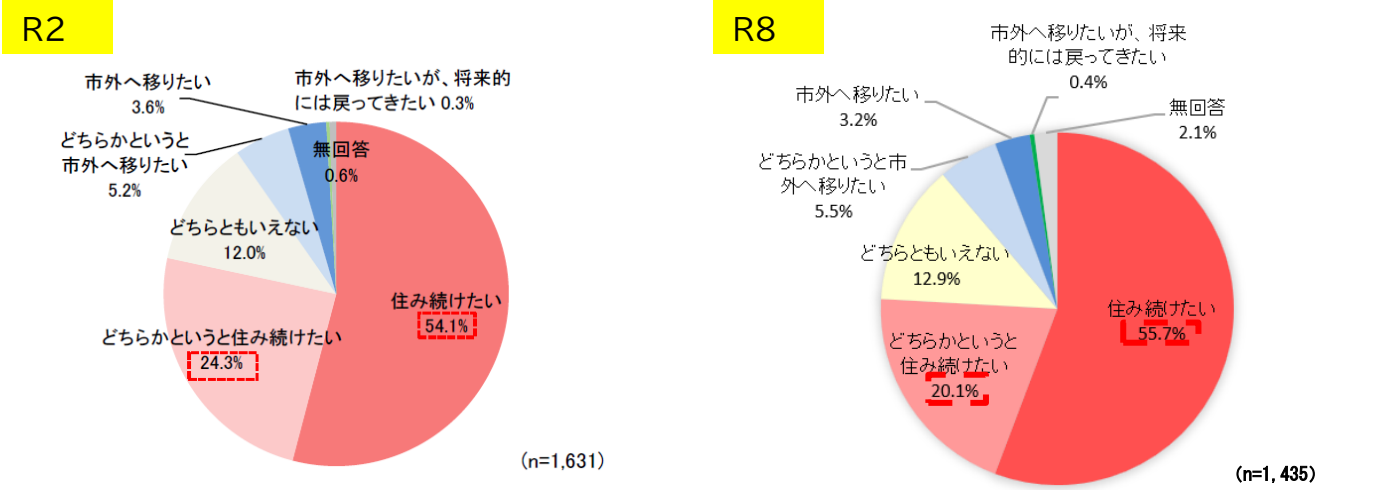


種 類	対 象	実施期間	調査方法	回答数／配布数 (回収率)
市民アンケート	18歳以上の市民 (無作為抽出)	5月11～31日(21日間)	郵送での配布・回収 及びWEB回答	1,435/3,000 (47.8%)
事業所アンケート	市内すべての事業所 (宗教法人等を除く)	5月11～31日(21日間)	郵送での配布・回収 及びWEB回答	1,128/2,470 (45.7%)
子育て世代アンケート	市内の小学校、保育園、 子ども園を利用している保護者	5月11～31日(21日間)	保護者への案内配布・WEB又は紙による回答	916/2,644 (34.6%)
高校生アンケート	市内の高等学校等に通う高校生	5月18日～6月12日(26日間)	学校での案内配布・WEB又は紙による回答	387/1,055 (36.7%)

1 市民アンケート調査結果比較

問 今後も佐渡市に住み続けたいと思いますか。



住み続けたい(住み続けたい+どちらかというに住み続けたい) R2:78.4% ⇒ R8:75.8%(2.6ポイント減)
「住み続けたい」 R2:54.1% ⇒ R8:55.7%(1.6ポイント増)
「どちらかというに住み続けたい」 R2:24.3% ⇒ R8:20.1%(4.2ポイント減)

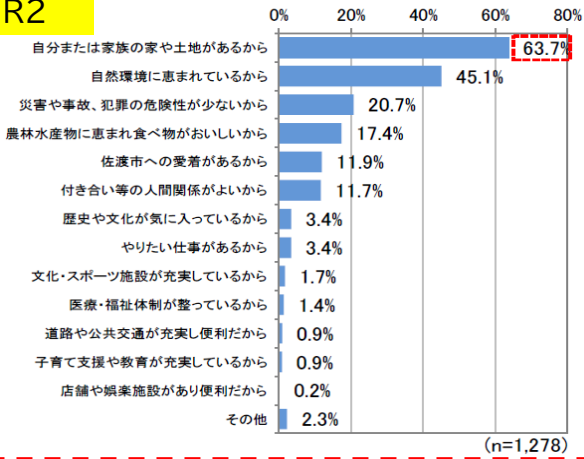
どちらともいえない R2:12.0% ⇒ R8:12.9%(0.9ポイント増)

市外へ移りたい(市外へ移りたい+どちらかというと市外へ移りたい) R2:8.8% ⇒ R8:8.7%(ほぼ横ばい)
「市外へ移りたい」 R2:3.6% ⇒ R8:3.2%(0.4ポイント減)
「どちらかというと市外へ移りたい」 R2:5.2% ⇒ R8:5.5%(0.3ポイント増)

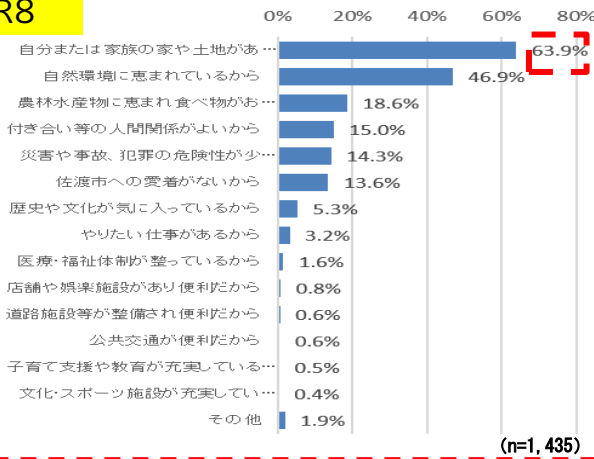
※全体的に大幅な変動はみられず、現状を維持してい状況

問 住み続けたい理由をお答えください

R2



R8



上位2つの理由は変わらず、「家や土地があるから」R2:63.7% → R8:63.9%(0.2ポイント増)が最も多い
2位「自然環境に恵まれている」 R2:45.1% → R8:46.9%(1.8ポイント増)

順位が上がった理由(食・人間関係・愛着)

「食べ物おいしい」R2:17.4%(4位)→ R8:18.6%(3位 1.2ポイント増)

「人間関係がよい」 R2:11.7%(6位)→ R8:15.0%(4位 3.3ポイント増)

「佐渡市への愛着」 R2:11.9%(5位)→ R8:13.6%(6位 1.7ポイント増)

順位が下がった理由(安全性)

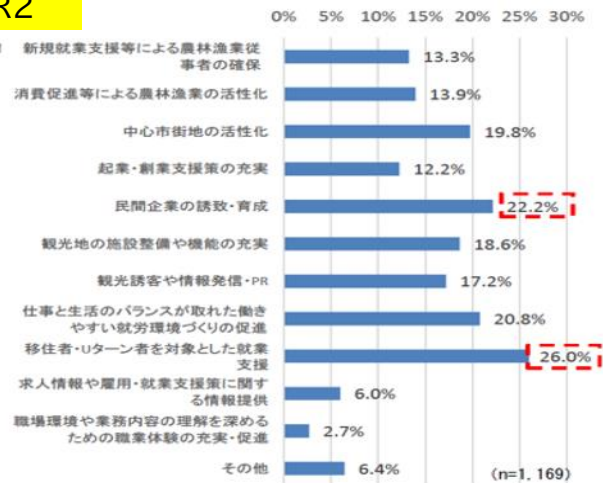
「災害や事故、犯罪の危険性が少ない」:R2:20.7%(3位)→ R8:14.3%(5位 6.4ポイント減)

※「医療・福祉」「交通の便」「子育て・教育」「店舗や娯楽」などのインフラ・生活利便性に関する項目は、両年ともに0%～1%台にとどまっており、定住の理由としてはほとんど挙げられていない。

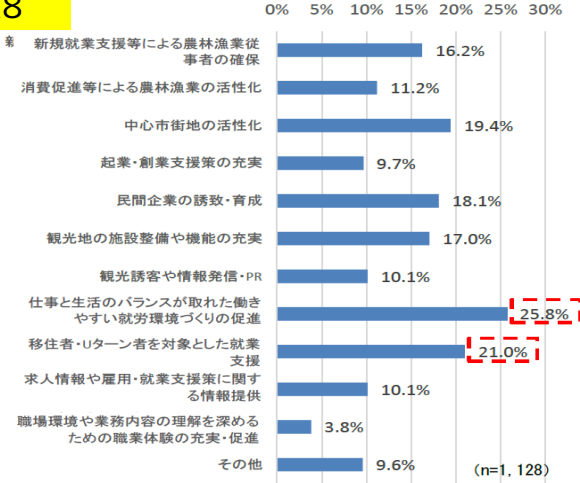
2 事業者アンケート調査結果比較

問 佐渡市で産業を活性化し、雇用を維持・確保していくためには、何が重要だと思いますか。

R2



R8



「仕事と生活のバランスが取れた働きやすい就労環境づくりの推進」が前回から増加し最も多い意見となっている。

R2:20.8% → R8:25.8%(5ポイント増)

「移住者・Uターン者等を対象とした就業支援」がR2:26.0% → R8:21.0%(5ポイント減)

「中心市街地の活性化」

R2:19.8% → R8:19.4%(0.4ポイント減)

「民間企業の誘致・育成」

R2:22.2% → R8:18.1%(4.1ポイント減)

「観光地の施設整備や機能の充実」

R2:18.6% → R8:17.0%(1.6ポイント減)

「求人情報や雇用・就業支援策に関する情報提供」

R2: 6.0% → R8:10.1%(4.1ポイント増)

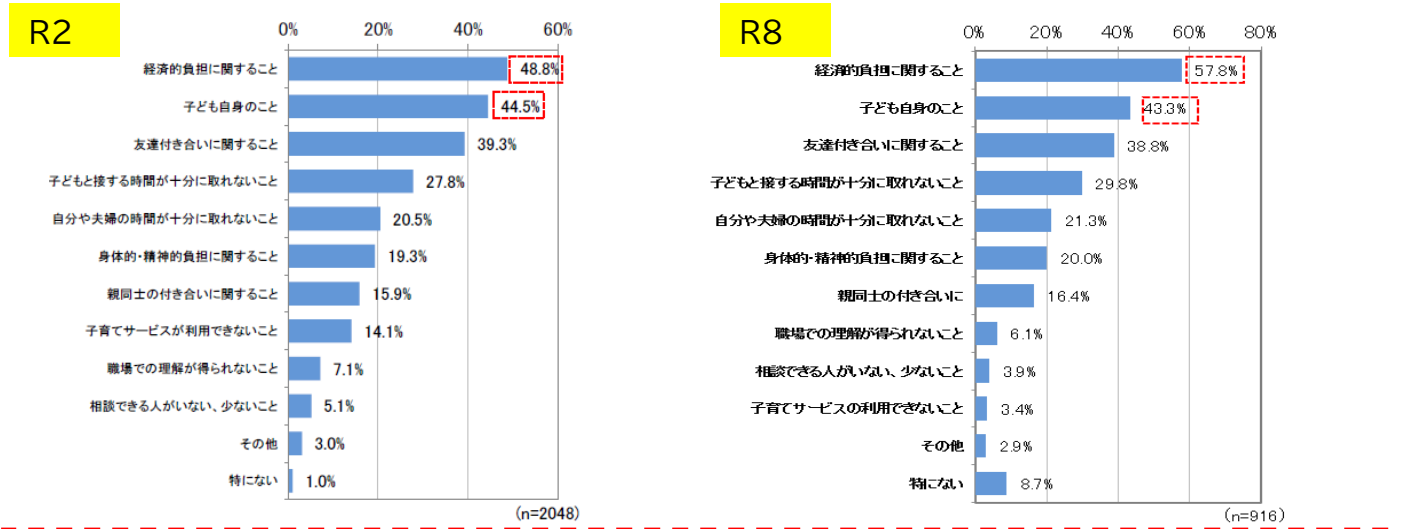
「観光誘客や情報発信・PR」

R2:17.2% → R8:10.1%(7.1ポイント減)

※令和2年時点では「移住・Uターン支援」や「企業誘致」といった外部からの集客・呼び込みに関する施策が重視されていたが、令和8年は「働きやすい就労環境の整備」や「求人情報の丁寧な提供」など、現地の労働環境の質を高め、マッチングを改善する取り組みへと関心が高まっている傾向が見られる。

3 子育て世代アンケート調査結果比較

問 日頃から子育てに関して悩んでいることや不安に思っていることは何ですか。



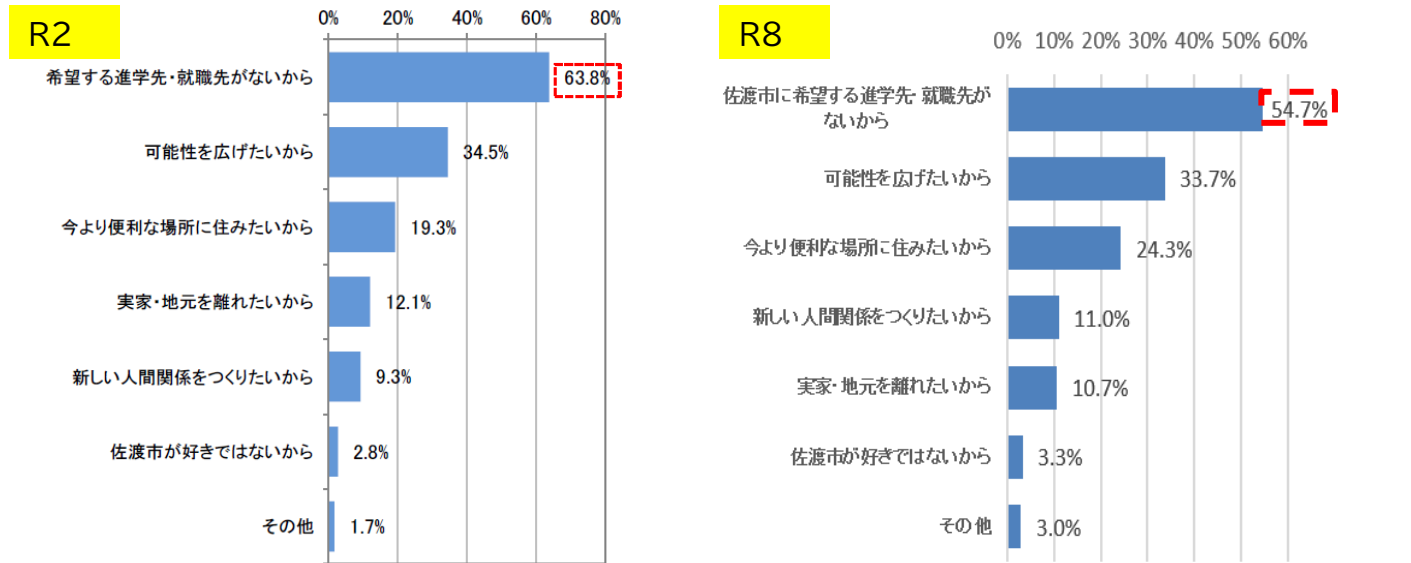
どちらの時期も「経済的負担に関すること」がもっとも多く、約6割の保護者が悩みとして挙げている。
R2:48.8% ⇒ R8:57.8%(9.0ポイント増)

「子ども自身のこと」 R2:44.5% ⇒ R8:43.3%(1.2ポイント減)
「友達付き合いに関すること」 R2:39.3% ⇒ R8:38.8%(0.5ポイント減)
「子どもと接する時間が十分に取れないこと」 R2:27.8% ⇒ R8:29.8%(2ポイント増)

※子育てに関する悩みや不安は、サービス環境や職場の理解といった環境面よりも、物価高などを背景とした「経済的負担」への懸念が高い。

4 高校生アンケート調査結果比較

問 佐渡市外での進学・就職を希望する理由は何ですか



どちらの時期も「希望する進学先・就職先がないから」が最も多い。 R2:63.8% ⇒ R8:54.7%(9.1ポイント減)

次いで自身の可能性向上や利便性を求める項目が多い
「可能性を広げたいから」 R2:34.5% ⇒ R8:33.7%(0.8ポイント減)
「今より便利な場所に住みたいから」 R2:19.3% ⇒ R8:4.3%(5.0ポイント増)

「新しい人間関係をつくりたいから」 R2:9.3% ⇒ R8:11.0%(1.7ポイント増)
「実家・地元を離れたいから」 R2:12.1% ⇒ R8:10.7%(1.4ポイント減)
「佐渡市が好きではないから」 R2:2.8% ⇒ R8:3.3%(0.5ポイント増)

※市外への希望の原因は「地域への負の感情(佐渡が好きではない)」からではなく、「市内に受け皿(希望する進学先や就職先)がないこと」や「自身の可能性の追求・生活利便性の向上」といった意向や選択肢の不足に起因している。